

町議会からの提案に対する対応（平成23年3月定例会）

番号	質問項目	答弁要旨	対応方針・状況	担当課
1	職員互助会の会長職(町長)について	理事会等で検討します。	平成23年度から交替するよう5月開催予定の総会に提案する予定です。	総務課
2	電気自動車の町民利用(祝祭日)について	環境推進に有効と考えるがその利用基準或いは保険等についても検討する必要があると思います。	使用許可申請書の事前提出により、行政遂行上あるいは公益性の観点から町長が適当と認め許可した場合に限り使用を許可します。 なお、使用については公務に支障をきたさぬことを前提とすることから、土日・祝日に限り使用できるものとします。 また、保険については上記事項を厳守した場合に限り適用となります。	総務課
3	大栄庁舎駐車場西側の階段撤去に伴う周知について	周知方法について検討します。	現地に向かう通路に注意看板を設置しました。	総務課
4	湖南省との国内交流にグラウンド・ゴルフ交流を取り入れられたい。	検討します。	レークサイド10周年大会に参加いただく予定です。	企画振興課
5	補正予算に「豪雪災害による松林清掃委託」が計上されているが、ボランティアを動員して一斉清掃を実施してはどうか。	指定管理者に申し入れてみる。実施が決まれば、町告知放送、TCC等でアナウンスし周知したい。	4月2日(土)午前9時から「お台場公園」で実施。中央育英高生徒、町・町議会関係者などの参加を得て成果がありました。	企画振興課

6	<p>大栄歴史文化学習館特会の平成24年度以降の償還は心配ないか。もし単年度会計が赤字となり、返済不能となった場合は、どうするつもりか。</p>	<p>平成21年度の決算では、公債費と積立金で約1,100万円、平成22年度見込みで約1,000万円を支出しており、平成24年度以降毎年約700万円の償還は、問題ない。「返済不能」は考えていません。</p>	同左	企画振興課
7	<p>(株)小学館の立ち位置に問題があるのではないか。</p>	<p>近日中に小学館に出向いて「ふるさと館」の窮状を訴え、さらなる支援を要請したい。</p>	4月28日に県とともに小学館を訪問。今後も県も含めて支援を要請していきたい。	企画振興課
8	<p>館内で結婚式ができないか。 館内で「前撮り写真」撮影ができないか。 コナンナンバープレートをふるさと館で展示できないか。 B Zの側車(サイドカー)を復元できないか。 口蹄疫問題があるので、韓国の観光客誘致は、むしろ控えられたい。 全国に広く募集し、限定「自分の手形」をコナン通りに埋め込む仕掛けはできないか。 再度、「住民公募債」は取り組めないか。</p>	<p>～ 検討します。 税務課にお願いし、展示したい。その際、コナンに因んだナンバリングを要請します。 発泡スチロール製で製作が出来ないか検討します。 ふるさと館玄関口に消毒マットを設置しています。 JR由良駅からの海外観光客が多いようだ、JR由良駅にも消毒マットの設置を検討します。 検討します。 小学館との約束もあり、基本的にはできない。再度、小学館も含め鳥取県とも協議したい。</p>	<p>他施設などの調査を行った上で、入館者数増加につながる方法、実施運営体制などを検討したい。 併せて検討したい。 現在、展示中。 同左 海外からの誘客については、消毒マットなど必要な対応をした上で行いたい。 町民や全国のファンが参加した展示物の新設、新たな振興策に取り組んでいきたい「手形」も有力な方法で小学館と協議を行い検討していきたい。 同左</p>	企画振興課

9	小学館の基本姿勢が変わらない。このことが問題である。	【企画振興課長答弁】 近日中に小学館に出向いて「ふるさと館」の窮状を訴え、さらなる支援を要請したい。 【町長答弁】 ふるさと館の経営状態について、小学館と早急に協議したい。	4月28日に小学館を訪問。現編集長は「青山先生のふるさとであるので、これまでになかった利用の仕方も含め、協力できることはなるべく協力したい。」という姿勢です。小学館との関係をより強固にし、繰り返し協力要請をしていくことによって活用を拡大していきたい。	企画振興課
10	入館者のターゲットをどの階層に求めるかだが、自分は「高齢者」に絞るべきだと考えている。	高齢者割引を検討している。実施するなら、条例改正のお願いをすることとなる。高齢者と一緒に入館する幼児には「特典プレゼント」を交付し、入館を煽る。	高齢者への働きかけも重要なので、老人クラブなどのご説明を行いたい。料金については、今後、入館料収入増を図る観点から全般的に見直していく中で検討します。	企画振興課
11	館長に危機意識を持ってもらうため、手当等の賃金カットが必要だ。	検討します。	平成23年度手当をカットしています。	企画振興課
12	収支計画の見直しと、予算書の修正をすることを条件に、当初予算を認めるが、その修正はいつの議会に提案するのか。	なるべく早い時期(6月定例議会)に提案したい。	同左	企画振興課
13	ホームページ上の「公共施設」で掲載されていない施設が多々ある。特に福祉や人権関係の施設が紹介されていない。	調査し、掲載されていない施設は早急に掲載します。	調査した結果、掲載されていなかった「北条文化会館、大野児童館、大栄文化センター」について掲載することとしています。	企画振興課
14	住民公募債の償還期限が平成24年3月20日だから、繰出実行は年度末でいいのではないか。その間、努力に努力を重ね、少しでも繰出額を減少されたい。	同じ考えです。	当座の特別会計の運転資金は、一般会計の歳計現金で対応します。	企画振興課

15	国民健康保険窓口負担の減免について、新基準で国が半額を負担することになったが、本町も実施すべき。	4月(H23)実施に向け準備を進めます。	減免等実施に必要な要綱については3月31日策定し、4月1日から施行しました。 広報については町報6月号で実施します。	健康推進課
16	自治会による除雪体制を強化するため、町の助成等の創設など、対策の見直しが必要。	除雪機械等の導入等について、助成金を交付する制度の創設を検討します。	【対応方針】 除雪機械の導入制度を含め自治会と検討中です。	産業振興課
17	農繁期の人手不足への雇用支援が必要。	個々の雇用契約まで仲介することはできないが、農家の労働力確保に資する具体的方法を検討します。	【対応方針】 町において、農業者からの短期求人情報を受け付け、町の広報媒体を活用しながら、広く公衆に情報提供する取組を試験的に実施しています。(4/20~) 個々の求人に対しては、斡旋や仲介は行わず、当事者間の合意に委ねます。 【状況】 5/9現在、4戸から求人情報を受け付け、役場玄関口・HPに掲載中です。(5/9からハローワーク倉吉玄関口にも掲載。)	産業振興課
18	町有牛導入に伴う町職員の旅費手当を見直すこと。	関係者と協議した上で検討します。	町有乳用牛貸付事業は、町が主体となって実施する事業であるため、購入責任者、事業実施者たる町職員が、牛の選定、買い付けに直接参加する必要があると考えられます。このため、町職員の旅費に係る予算は存置することとしています。 他方、購入の際には、専門家の判断も必要となるため、酪農組合関係者(貸付審査協議会長、借受者)を同伴して頂く予定です。	産業振興課
19	建設から耐用年数の半分を経過した住宅については、新規に募集しないことについて見直しをすべき。	今後、他市町村と連携して県に要望をしていきます。	中部地区全体の意見として中部地区振興協議会へ県に要望するように提案しました。	生活環境課

20	民生委員、生活相談員と相談が出来る人が複数いるが、本当に生活相談員は必要なのか。	今後、協議します。	生活相談員は、同和地区における住民の様々な相談(家庭、住居、健康、仕事、生計、教育、福祉資金、人権、地区改善等)に対応するため、常に地域内の生活状態の把握をし、実情に即した助言及び指導を具体的に行い、民生委員業務よりさらに地域の生活に密着するため設置は必要と考えていますが、今後も関係自治会、団体の意見を聞ききたいと考えます。	生涯学習課
----	--	-----------	---	-------